



# 奥小だより

文責 校長 白木澤 敏行

## パラグアイ大使来校

11月19日(木)、在日パラグアイ共和国大使館のラウル フロレンティン・アントラ特命全権大使ご夫妻が奥中山小学校に来校され、児童と交流会を行いました。ご夫妻は2021年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックの際、一戸町がパラグアイ選手団のホストタウンとなるための調印式に出席するために、来町していました。調印式の前の時間に可能であれば奥中山の小学校の児童との交流会を行いたいとのことから、児童との交流会が実現しました。

奥中山小学校が選ばれたのは、奥中山とパラグアイにはつながりがあったからです。

昭和39年(1964年)、奥中山の開拓者51人が南米パラグアイ国アルトパラナ地区(現在のピラボ)に移住しました(ピラとは魚でボは手のこと、手づかみで魚が捕れるという意味とのこと)。奥中山の開拓者のみなさんは言語や風土、習慣の違う厳しい環境の中、未知の土地の開拓を行いました。その奥中山出身の開拓者、西館世公さんは大豆・トウモロコシ・小麦などを中心に栽培し、現地の農業経済の一翼を担っています。また、日本人会のリーダーとしても活躍し、今でも一戸町と交流があり、今回のホストタウン決定にも尽力されました。

交流会は、体育館で大使ご夫妻を拍手でお迎えした後、児童がスペイン語で挨拶をしました。その後、歌のプレゼント「もみじ」の合唱を贈りました。パラグアイ大使の言葉を久保みどりさんの通訳で聞き、最後に写真撮影をしました。

大使は、子どもたちが大好きで、次に来たときはより身近な交流をしたいと話していました。



## 第2回奥中山地区学校運営協議会開催

11月20日(金)、第2回奥中山地区学校運営協議会を開催しました。7月に奥中山小学校学校運営協議会を開催してコミュニティスクールがスタートしましたが、それを奥中山中学校にも拡大し、「奥中山地区」としての学校運営協議会となりました。今後は今まで培われてきた地盤をもとに、小学校と中学校が連携をしながら学校運営協議会を開いてコミュニティスクール事業を進めてまいりたいと思います。

会議の中で、コーディネーターの久保みどりさんから、小中学校での活動を紹介がありました。小学校ではクラブ活動の時間における奥中山ゲートボール同好会、一戸町ゲートボール同好会の方々との交流活動を紹介していただきました。中学校では、総合的な学習の一環として実施したキャリア講演会の様子を紹介していただきました。

第3回目には、各校の学校評価について会議を行う予定です。



## 12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1 安全の日 全校朝会 集金日 SC来校 SB指導	2 期末清掃 ～9日まで ことばの教室 (C)	3 外国語の日 職員会議	4	5
6	7 委員会活動	8	9 ことばの教室 (A) 薬物乱用防止 教室(6年)	10 期末短縮① 給食なし午前授 業12:10下校	11 期末短縮② 給食なし午前授 業12:10下校 すずらん・み たけ交流クリ スマス	12
13	14	15 児童朝会	16 こひつじ文庫 ことばの教室 (B)	17 外国語の日 そよかぜ号 冬休みの本貸 し出し(高)	18 給食最終日 冬休みの本貸 し出し(低)	19
20	21 期末面談① 12:10下校	22 期末面談② 12:10下校 司書来校日	23 終業式 12:20下校	24 冬季休業 ～1月18日	25	26
27	28 御用納め	29 学校閉庁 (～1月3日)	30	31	1	2